

「インフラを活用し
ビジネスに生かす」
まちくらネット総会
釧路根室圏まちとくらし
ネットワークフォーラム
(宮田昌利座長) は14
日、釧路センチュリーキ



インフラ整備と地域振興に
ついて講演する宮田座長

ヤッスルホテルで2025年度総会を開き、インフラ(道路、河川、港湾など)活用戦略の推進をはじめ新年度に取り組むテーマを確認した。さらに宮田座長が設立して22年を経過した同フォーラムの活動を振り返って、今後の地域振興の在り方について講演した。

同フォーラムは本別町まで延伸してきた北海道横断道路を釧路までつなげるために2003年に

結成し、中央陳情やシンポジウムなどを重ね地元
の機運を高める活動を展
開した。

宮田座長は講演の中で「インフラの整備には時間がかかるが、完成したならみんな活用してビジネスに生かしていかなければならない」と指摘。医療と災害対応、観光立国への道、再生可能エネルギー(風力、地熱、バイオマスなど)の取り組み、陸上養殖など具体的な実践例を紹介しながら「いろいろな可能性はある。まだまだやれることがある。インフラを使ってこの地域が元気になる仕組みづくりが大切だ」と熱っぽく語り掛けた。

(伊東義晃)

サンエス企業グループ代表 宮田昌利が座長を務める「釧路根室圏まちとくらしネットワークフォーラム」の関係記事です